

# 看護研修会認定委員会よりお知らせ

## 研修開催申請時に注意していただきたいこと

当委員会では研修の審査を行っており、審査結果を速やかにお伝えできるよう日々努力しております。これらの審査を迅速に行うためにも、申請者ならびに企画者の方には申請不備のないよう申請していただけるよう、注意点をまとめました。是非、申請前に一読いただき、迅速な審査へのご協力をお願いいたします。主催者申請例はこちら 共催申請例はこちら プログラム例はこちら

当学会への申請で  
CDEJ<第1群>看護の単位として認められます

※CDEJ:日本診療看護協会

主催者申請の代表者が看護職である場合  
看護職の発表時間は3割以上あればよい

他職種と連名であっても看護職代表者と認められます

グループワークや事例検討ではコーディネーターだけではなく  
看護職による10分程度の事例紹介や講評を組んでください

特にJADEN共催と認められた研修会では  
2倍の単位を取得できるので大変お得!

主催者申請

1.5時間で0.5単位、3時間で1単位、6時間で2単位

共催申請

1.5時間で1単位 3時間で2単位  
4.5時間で3単位 6時間で4単位

♪ 看護職が代表の研修会では共催申請をめざしましょう ♪

### 例) 第〇回CDE講演会

日時: 2018年〇月〇日 〇時-〇時  
場所: 〇〇ホール  
主催: 代表 業美士

看護師以外が代表の場合は全体の5割を、また代表が看護師の場合は3割以上に看護の時間があれば、研修全体を看護の時間と認める

#### スケジュール

8:30-9:00	60分	集合朝食	〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生
9:00-10:00	60分	講演 初歩看護 臨床 〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生	『新年の抱負を考える』 〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生
10:00-11:30	90分	講演	『〇と看護』 〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生
11:30-11:40	10分	休憩	
11:40-12:40	60分	ランチョンセミナー『 』	〇看護 〇ロカ生
12:30-12:40	10分	休憩	
12:40-13:40	60分	シンポジウム	〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生
	(15分)	〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生	看護の時間計算(シンポジウム)
	60分	〇看護 〇検査技師 〇ロカ生	全体時間(60分) × (看護師人数(1人) - 全職(4人)) = 15分(看護師待分計算)
	60分	〇看護 〇医師 〇ロカ生	
	60分	〇看護 〇看護師 〇ロカ生	
13:40-13:50	10分	事例検討グループワーク	〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生
	90分	ファシリテーター	〇看護 〇管理栄養士 〇ロカ生
	90分	〇看護 〇検査技師 〇ロカ生	GWの進行およびまとめは看護師が実施しなければ看護の時間とカウントできない(この場合は看護の時間と認められない)
	90分	〇看護 〇医師 〇ロカ生	
	90分	〇看護 〇看護師 〇ロカ生	
		この他に10分の休憩あり	GW+演習などの場合、参加者8~10名に少なくとも1人以上の看護師の補助(ファシリテーター)を配置することも看護の時間とする条件

※本会と日本診療看護協会とは協会のための研修会として(第1群)2単位・(第2群)2単位として申請中計算すると全体6時間の中で看護の時間は165分であり5割に満たないため、6時間2単位は認められず、このままの申請では看護の時間165分のみ0.5単位承認となる→工夫次第で(代表やGWの司会、補助の職種変更など)6時間2単位に変更も可  
共催: 〇〇会

1群単位を少しでも多く取得するために  
看護職が単位を取得できる  
研修会を企画しましょう

グループワークや事例検討では  
コーディネーターだけではなく  
看護職による10分程度の事例紹介や講評を  
組んでください

研修会が複数日にまたぐ場合でも  
時間数に応じ単位が取得できます

より多くの単位を取得できるような研修会を  
企画してください